



「桜井ひでき」 で検索! /

日々の活動を 投稿しています



発行日:令和7年10月31日 発行所:トヨタ自動車労働組合

発行人:飯田智士 編集者:桜井秀樹



印刷所:(株)トヨタエンタプライズ •

愛知県議会議員桜井ひてき

くらしの相談担当者レポート No.25

あいち民主県議団として大村知事に施策及び補正予算を要望!



I 主食であるコメの安定供給への支援強化

- ①農業者が安心して生産を続けられるよう<u>適正価格を早急に示す</u> よう国に働きかけること
- ②安定供給のための新品種・新技術の導入支援を強化すること

2 県立高校の魅力向上

- ①子育て家庭への財政的支援
- (令和8年4月からタブレット端末購入費などの負担が増える)
- ②普通教室以外の学びの場にも早急にエアコンを設置すること

3 ヤングビジョン@Aichi (若者世代への支援強化) の具現化

- ()ライフステージごとの支援策を見える化すること
- ②若者世代のニーズを把握するワンストップ相談窓口の開設

令和7年 9月定例議会

『米国関税政策に迅速に対応する議会』を開会!



代表質問する 朝倉浩一議員 (あいち民主県議団 幹事長)

Q 中小企業における働き方改革の推進について 県としてどのように支援し、取り組んでいかれるのか

- ▲ ・有休取得率の高い中小企業等を「休み方改革マイスター企業」に認定し、 入札審査で加点するなどの優遇措置を実施(659社・団体を認定)。
 - ・終業後から翌日の勤務開始時間まで一定時間以上の休息を確保する 「勤務間インターバル制度」の普及を進め、働く人の健康維持や生産性向上 を図っていく。
 - ・男性の育休取得を促す中小企業には最大100万円の 奨励金を支給など。 男女ともに働きやすく、休みやすい 職場環境の拡大を進めている。

Q 結婚支援の取組について

結婚を希望される方を支援するため、県としてどのような取組を進めていかれるのか

- ▲・愛知県の2024年の出生数は45,515人とピーク(1973年)から約8万人減少、 合計特殊出生率も過去最低の1.22。取組み強化は極めて重要な課題。
 - ・今年で3回目となる大規模婚活イベントを開催し、2,568人の応募(定員の6.4倍) と好評。AIマッチングを活用した「あいち結婚サポートセンター」について 周知し、登録者は2,96 | 人に。センターの相談員による伴走型の支援で成婚実績も 10組となり、着実に成果を上げている。



答弁する 大村知事

Q 児童生徒の自殺予防について

児童生徒の自殺を予防し、尊い命を救うため、県教育委員会として どのような取組を行っていかれるのか

- A・児童生徒の悩みの早期発見のため、定期的なアンケートや面談、電話・SNS相談窓口を設置し周知。
 - ・SNSの普及に伴い、トラブル防止のためルールやモラル教育の強化が必要とされている。SNSの使い方やトラブル時の対処を学べる教材「GIGAワークブック」を作成し、活用していく。



答弁する 川原教育長

9月定例議会では27議案が上程され、全ての議案を可決しました お知らせ

パーキング・パーミット制度開始に向けた準備を進めます

2026年6月の制度開始に向けて、準備を進めます

対象者

障害者、要介護者、難病患者、 妊産婦、けが人等の歩行が困難と認められる者

事業内容

- 事務局の設置
- ・広報啓発の実施
- ·利用証等の作成

新たな一時保護所の整備を推進します

【パーキング・パーミット制度】

障害のある方など歩行が困難な方に、 利用証を交付することで、障害者等用 駐車区画の適正利用を図る













入所する児童の環境改善と受入体制の強化のため、三河地区の一時保護所の移転整備を進めます

事業概要

- ・デザインビルド方式で工期短縮、コスト削減
- ・温かみのある生活居住環境(リビング・トイレ・浴室等が一体)

整備概要

- ·構造:I階RC造、2階木造 ·定員:60名
- ·敷地面積:7,000㎡ ·延床面積:3,600㎡

事業期間

- ・設計及び工事 2026年度~2028年度
- ·共用開始予定 2029年度

【一時保護所】

児童虐待や保護者の入院などの理由で、保護者が子どもを 養育できないと児童相談所が判断した場合に一時的に保護 を行う施設。

交通死亡事故抑止に向けて交通安全対策を推進します

事故抑止効果の高い信号灯器のLED化等の交通安全施設を緊急に整備します

- ·信号灯器のLED化 208灯
- 道路標識の更新 614本
- ·道路標示の更新 190.5km



道路標識・標示の整備



信号灯器のLED化

<豊田市の設定予定数> LED化 8灯 標識の更新 14本 標示の更新 3km

日内の活動

7月18日

豊田少年少女発明クラブ 表敬訪問

創造的問題解決コンテスト 世界大会で準優勝!!





8月1日

ペロブスカイト太陽電池の 取組みを視察

(株)アイシン様の次世代太陽 光発電の取組みを現地現物 で視察しました





8月30日

上郷中学校避難所 開設訓練を視察

ペット同伴想定の避難所運 営と『組立式トイレ』の組立 **て訓練**を視察しました

9月25日

ドローンサミット(第4回) を視察

建物点検にドローンを 活用して撮影/解析/診断 を担う会社のデモを視察



交通機動隊の訓練状況を視察! 白バイへの乗車も体感させて いただきました。

米国関税政策に対応していきます!

トランプ政権により発動された、関税政策は9月より自動車については **2.5%から15%に大幅に上昇**されました。

愛知県では、中小企業を中心に10,000社に緊急アンケートを実施し、 状況の把握及び経営者の不安を吸い上げ迅速な対応をしています。

また、この夏は猛暑を通り越し酷暑となりました。

自然災害が全国で頻繁に発生していることから、中山間地域への災害時 の対応として、愛知県警察本部交通機動隊が取組むオフロードバイクによ るトライアル走行や不整地走行の訓練など、オフロードによる迅速な対応 を視察させていただき、改めて平時の取組の重要性を再認識しました。